



平成 26 年度第 1 号



# やまなみ

サンフランシスコ日本語補習校  
理事会通信

2014 年 4 月 5 日

## 理事長あいさつ

## 西郷和義理事長

あめんどうの花もほころび、さわやかな季節となりました。新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。ご進学された在校生のみなさま、新しい学年となって希望一杯だと思います。また保護者の皆様には平素より、クラス委員、駐車場当番、ランチ当番など当補習校に多くのご支援を賜り衷心よりお礼申し上げます。



また日本国文科省からは校長先生、教頭先生等の派遣という人的支援、外務省からは校舎借用費用援助や、在サンフランシスコ日本国総領事館を通じて、総領事渡邊正人様の学校行事へのご臨席など物心両面にわたってご支援を賜っていますことを心から感謝申し上げます。

本校は児童、生徒数が 1400 名 を超え世界で第一位の補習校となりました。数だけではなく教育の質、内容においてもトップクラスであると確信しております。市川貞男校長先生、横井正博教頭先生、長崎祐紀教頭先生、各校の主幹の先生方が中心となって今年度の教育目標「確かな力を身につけ、国際社会に活躍する幼児、児童、生徒の育成」を柱として 4 つの実践目標を掲げて先生方の研修を行ってくださっています。主任研修会や今年初めて専科、教科部長研修会も開かれました。

学校運営においても事務局の方々を中心として、安定した運営が毎年行われています。昨年は幼小部サンノゼ校校舎の移動がありましたが、大きな問題もなく新校舎に移転が完了したのも事務局の皆様の努力の賜物です。

今年一年も、安全で楽しく学べる補習校運営を目指して前進いたしますので皆様のなお一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 校長あいさつ

## 市川貞男校長

サンフランシスコ日本語補習校は、創立から 45 年を迎えました。平成 26 年度の経営方針から、重点目標をお知らせします。これまでの伝統を受け継ぎ、幼児・児童生徒によりよい教育環境を提供できるよう、努力してまいります。



保護者の皆様のご理解やご協力をお願いいたします。

### (1) 日本語力の向上

- ① 日本語力の基盤となる国語科授業を充実させます。
- ② 家庭教育と連携して、音読・読書・作文の奨励と習慣化に努めます。
- ③ 「学校は全て日本語」を基本に、日本語によるコミュニケーション能力の向上をめざします。

### (2) 生徒指導の充実

- ① あいさつ運動の推進、授業規律の徹底など、基本的な生活習慣の育成に努めます。
- ② 学級経営を充実させ、自主自律の精神・思いやりの心を育成します。
- ③ 危険予知予防、迅速適切な初期対応を基盤とする安全教育の充実を努めます。

### (3) 授業の改善

- ① 指導事項の精選や重点化と、環境の構成や援助の仕方を工夫して、子ども主体の保育・授業づくりを進めます。
- ② デジタル教科書を効果的に活用して、わかりやすい授業展開をめざします。
- ③ 専科教員・教科部長研修会、幼稚部保育研修会、初任者研修指導教員の開設等、教員研修を充実させ、教員の指導力の向上を図ります。

### (4) 校務運営の改善

- ① 教員の人事交流を生かし、組織運営態勢の改善や事務の効率化を進めます。
- ② 「家庭は第二の教室、保護者は第二の担任」として、保護者との連携を推進します。

## 新理事所感（役員・五十音順）

脇田 いづみ

（副理事長・総務委員長）

世界一の規模を誇るサンフランシスコ日本語補習校は、保護者により理事会を組織する世界にも稀な学校です。その本校理事会で保護者の代表として学校運営の場に参加し、今年度の副理事長、そして、総務委員長を務めさせていただきます。長女はサンノゼ校高等部2年に在籍し、長男は一昨年高等部を卒業、読み書きのみならず、日本人として成長しているのも補習校のお陰と感謝しております。アメリカにしながら日本の教育が受けられる、このような有難い環境を与えて下さる日本政府を初め諸先輩方に感謝し、世界の架け橋となる子供達の為に、この補習校が未来永劫に存続できるよう、保護者が一丸となって、理事会、学校、保護者会と協力し、この大切な補習校を守って行きたいと思っています。創立45周年を迎える今年、幸い、創立40周年実行委員を務めた経験と3回目の理事経験、そして、補習校歴13年の保護者の経験を生かし、微力ながら、お世話になった大好きな補習校のお役に立てればと全力を尽くす所存であります。その為には皆様のお力添えが必要です。どうぞ温かいご支援、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。



柳 英玄

（財務役・財務委員長）

昨年度は、SJ校保護者会役員という立場で、本校へ通う子供達が楽しく有意義な補習校生活を送れるように微力ながらお手伝いさせていただきました。

創立45周年の本年度は新理事・財務委員長として少し違った視点から本校のお役に立てるよう頑張りたいと思っています。特に、本校の教育目標である「国際社会に活躍する幼児・児童・生徒の育成」に沿った学校運営の基盤をより一層強化するための取り組みに貢献できればと考えております。一年間どうぞよろしくお願い申し上げます。



庄崎 純

（監査役・法規委員長）

昨年に引き続き、二年目の理事会参加です。小二になる娘がサンフランシスコ校に通っています。昨年度は、何も知らぬまま始めた保護者会役員と補習校理事でしたが、諸先輩方にご指導いただきながら何とか一年やっていくことができました。

今年度は補習校創立45周年です。これから来る50周年、さらにはその先を見据えた学校経営のために、そして生徒・児童、保護者の皆様、先生方のために、微力ながら一年間補習校に貢献できるよう、精一杯務めさせていただきます。どうぞ一年間よろしくお願い申し上げます。



青木 誠

補習校には4年生の娘と2年生の息子がお世話になっています。昨年度に引き続き、サンノゼ校の保護者会からの理事として参加させていただくことになりました。昨年度は理事としての考え方を学ばせていただいたので、今年度はそれを活かして昨年度よりもお役に立てればと思っています。また一年間どうぞよろしくお願い申し上げます。



佐藤 善一

月日が経つのは早いもので、今年度は理事としては三期目になります。長男も今年は中学一年生、次男も小学五年生となりました。一昨年度は法規委員、昨年度は法規委員長兼監査役を務めさせていただきました。今年度は財務委員として参加させていただくことになりました。定款の規定によりこれで最後の理事会への貢献年となりますが、また本年度も皆様よりよろしくお願い申し上げます。



## 武田 重之

SF 校保護者副会長として理事会に参加させて頂くことになりました。子供を見守りながら学校運営および保護者会活動に参加する機会を得られたことをありがたくまた楽しみに感じつつも、理事という責任のある立場に身の引きしめる思いです。補習校が子供にとって少しでも有意義な場となるように保護者会の立場から、微力ながら貢献できればと考えております。1年間よろしくお願い致します。



## 鶴巻 詩子



皆さんこんにちは。2013 年度に補習校サンフランシスコ校で保護者会役員をやらせていただきました鶴巻ともうします。保護者会では補習校の子どもたちのために、そして理事会は学校のために貢献できると聞いて参加を決めました。今後共よろしく願いいたします。

## 出口 玲子

補習校に4年生の長女と2年生の長男が通っております。昨年度は皆様の温かい御協力のもと、SF 校保護者会書記という立場にて忙しくも楽しい1年間を過ごさせていただきました。補習校45周年の今年度、この長い歴史を作ってきた諸先輩方への深い敬意を表しつつ、さらに10年後20年後の補習校の姿を思い描き、今、理事として自分に出来る小さな何かを真摯に模索して参りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



## 富田 龍起



今年度より、SF 校保護者会会長として、理事に参加することとなりました。学校経営の場という、普段とは大きく異なる仕事ではありますが、ますますグローバル化する国際社会において、日本人としてのアイデンティティを持ちつつ、社会に貢献、活躍できる児童・生徒の育成という本校の教育理念は、より重要性をましています。この教育理念をより一層追求し、明日の世代へバトンタッチできるよう微力ながら努力して参りたいと思います。一年間どうぞよろしくお願い致します。

## トンコビッチ ゆう子

サンフランシスコ校に小学校3年生の長女と1年生の長男が通っております。昨年度はサンフランシスコ校の保護者会の役員をさせていただきました。私自身ヒューストンの補習校に小学校の間6年間通いました。色々な形でお世話になっている補習校に微力ながら貢献させて頂きたく思っております。一年間どうぞよろしくお願い致します。



## 松本 厚子



昨年度に引き続き理事を拝命いたしました。小学部3年生の息子と中学部1年生の娘が補習校で勉学に励み、すばらしいお友達や先生方と楽しい時を過ごしております。今年で創立45周年を迎え、世界最大規模となった補習授業校の本校が築き上げたものを大切にしながら、さらに魅力的で皆様が幸せになれるような環境作りに微力ながらお手伝いさせて頂きたく思っております。1年間どうぞ宜しくお願い申し上げます。

## 安井 哲也

2年生の長男がSJ校に通っております。SJ校保護者会を代表して理事会に参加させて頂くことになりました。世界最大規模になった補習校において創立45周年の今年、50周年に向け補習校がどう進んでいくのか、さらにその先の補習校のあるべき姿など取り組み始めなければいけない課題は沢山あると思います。子どもたちを「世界の架け橋に」という思いを胸に、保護者会の立場から精一杯お手伝いさせて頂く決意しております。一年間どうぞよろしくお願い致します。



## マッチングプログラムご活用のご寄附

Oracle 社様より、社員のご寄附に対するマッチングプログラムとして150ドルのご寄附を頂きました。Oracle 社様、ならびにマッチングプログラムをご活用頂いたSF校保護者の方へ厚くお礼申し上げます。

## 事務局よりお知らせ

### Emergency Information フォーム提出およびデータベース入力について

EMERGENCY INFORMATION のフォームは、日本語訳を参照の上、英語/ローマ字でご記入ください。緊急連絡先は、データベースの同項と同一内容で、優先順にご記入ください。これらの情報は、厳重かつ慎重に保管・取り扱を行いますので、必要性をご理解いただき、至急担任に提出くださいますようお願いいたします。

データベースは本校ウェブサイトからアクセスできます。ユーザー名およびパスワードを紛失された方は事務局へご連絡ください。新入生のご家庭には近日中に郵送いたします。なお、新入生がいる場合でも、既に在学生のいるご家庭は今までのユーザー名とパスワードがそのまま使用できますので、新しいものは郵送されません。

ログイン後、既に入力されている情報を再度ご確認ください。入力が必要な事項は次の通りです。

- 自宅住所・電話番号・携帯電話番号
- 保護者勤務先情報
- Eメールアドレス（保護者会からの連絡にも使用されますので、必ずご入力ください）
- 緊急連絡先情報
- 幼児・児童・生徒の健康保険情報
- 現地校情報
- 幼児・児童・生徒の身体上のことで知らせておくこと。

データベースへのご入力・ご確認は4月10日までにお願いいたします。緊急連絡、郵便物の発送、Eメールによる同報送信等はデータベースの情報に基づいて行われますので、入力漏れ/入力ミスのないようご注意ください。必要情報未入力/誤入力により生じた問題等には、補習校は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。なお、何らかの理由によりデータベースへの自己入力が不可能な方は、インフォメーション・フォームの提出が必要となりますので、事務局へご連絡ください。

### 「誓約書」の提出について

4月5日、「学校生活のきまり」、「学習の約束」、「幼児児童生徒の義務及び違反行為について」と一緒に、「誓約書」を配布いたしました。子どもたちが楽しく仲良く日本語補習校の学校生活を続けていくためのものです。保護者の皆様とお子さまとでよくお読みいただき、「誓約書」に必要な事項をご記入の上、至急担任に提出くださいますようお願いいたします。

### 人事異動

退職	小 SF 教員	菅幸子	3/31 付け
退職	中高 SF 教員	川嶋研一	3/31 付け
退職	中高 SJ 教員	江口充	3/1 付け
退職	中高 SJ 教員	有富由美子	3/31 付け

退職	中高 SJ 教員	工藤こずえ	3/31 付け
採用	幼 SF 教員	渡邊あさき	4/1 付け
採用	幼 SJ 教員	長野くみ子	4/1 付け
採用	小 SF 教員	スクワイアース千月	4/1 付け
採用	小 SF 教員	西村香奈子	4/1 付け
採用	小 SF 教員	宮崎直子	4/1 付け
採用	小 SF 教員	小野孝太郎	4/1 付け
採用	小 SJ 教員	野田栄子	4/1 付け
採用	小 SJ 教員	市川三保子	4/1 付け
採用	小 SJ 教員	杉岡恵里	4/1 付け
採用	小 SJ 教員	板倉温子	4/1 付け
採用	中高 SF 教員	吉澤直人	4/1 付け
採用	中高 SJ 教員	池田浩子	4/1 付け
異動	幼 SF→小 SF	大山知子	4/1 付け
異動	小 SF→中高 SF	川合フエミ	4/1 付け
異動	小 SF→中高 SF	林れい子	4/1 付け
異動	小 SJ→中高 SJ	加藤郁子	4/1 付け
異動	小 SJ→中高 SJ	赤迫明美	4/1 付け
異動	小 SJ→中高 SJ	田中洋子	4/1 付け
異動	中高 SF→中高 SJ	牛島宣仁	4/1 付け
異動	中高 SF→小 SF	高橋千絵	4/1 付け
異動	中高 SF→小 SF	吉田昌代	4/1 付け
異動	中高 SJ→中高 SF	渡邊八衛	4/1 付け
異動	中高 SJ→小 SJ	森桂子	4/1 付け

### 4月～5月の行事

日付	サンフランシスコ校	サンノゼ校
4/ 5(土)	入学式・始業式	入学式・始業式
4/12(土)		
4/19(土)	避難訓練(全校)	避難訓練(全校)
4/26(土)		
5/ 3(土)	保育/授業参観・学級懇談会 (幼小部)	授業参観・学級懇談会(小学部)
5/10(土)		保育参観・懇談会(幼稚部)
5/17(土)	授業参観・学級懇談会(中高部) 高等部進学説明会(中高部)	授業参観・学級懇談会(中高部) 高等部進学説明会(中高部)
5/24(土)		
5/31(土)		運動会(幼小部)

「やまなみ」はサンフランシスコ日本語補習校理事会により月1回発行されます。発行人：西郷和義  
 San Francisco Japanese School  
 22 Battery Street #612, San Francisco, CA 94111  
 電話：415-989-4535 FAX：415-989-2542  
 電子メール： 理事会・事務局 [office@sfjjs.org](mailto:office@sfjjs.org)  
 学校 [sfjjs@sfjjs.org](mailto:sfjjs@sfjjs.org)  
 ウェブサイト：<http://sfjjs.org/>  
 理事会および学校事務局へのご意見・ご質問等を歓迎します。  
 匿名でのお問い合わせ等には一切お答えいたしかねます。  
 無断複製・転載を禁ずる。©2014 All Rights Reserved.